



進みゆく



第10号

文責 校長 小松原 弘之

“本年もよろしくお願いたします。”

穏やかに新年を迎え、元旦には市役所付近の湖岸で行われた走ろう会に参加し、今年はいいい年になるといいなどのんびりとしていましたら、能登半島地震のニュースが入ってきました。報道によって少しずつ分かる被害の状況、続く余震の情報に、松江で住む者までピリッとした空気が流れました。

※この度の能登半島地震に際しまして、お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々やその関係者の皆様に心からお見舞いを申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のために尽力されている方々に、深く敬意を表します。現在もまだ、予断を許さない状況が続いておりますが、被災地の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

続けて、羽田空港での飛行機事故、いったいどんな年になるのだろうかと心配された方も多い、年の初めとなりました。

その後の天候は、続けて比較的穏やかで暖冬のようなようです。降雪量も少なめですが、気温が高く季節がわからなくなるような日々が続いています。今後の気象に影響がよくない影響がないように祈るばかりです。

大野小も、おかげさまで穏やかに新年のスタートを切ることができました。みなさんに感謝です。本年も魅力ある学校、“大野笑楽校”を目指して進んでまいりますので、よろしくお願いたします。



「卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年」

「辰年は、成功という芽が成長して、姿を整えていく年。努力した成果が実を結ぶ年。」

“3学期にみんなでがんばりたいこと”

2学期のふり返りアンケートから、次のことに努力しようと始業式で話しかけました。

【◎を✳へ】友だちとの関わり上手な大野っ子です。さらに磨きをかけたいところです。

【○を◎へ】なんでもやってみようとする自主的な動きは、課題と言えるところです。

大野っ子の子どもたちは、よく自分の、自分たちの姿が見えているところ、すごいです。好きなこと関心のあること、興味をもったこと、やるべきことに、自分からチャレンジする面が磨かれると、ますます素敵な人、仲間になれると思います。

早速、変化が見られている子もいます。応援していきます。

さらにみがきをかけたいこと

- ①友だちのよさを見つけたり、なかよく活動するところ
- ②ともだちが困っていたら、やさしく声をかけるところ

みんなの課題にチャレンジ

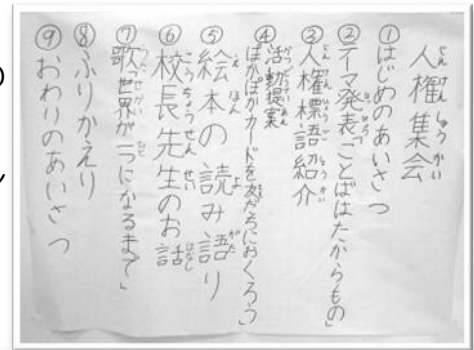
- ①自分からあいさつ (体・心が元気)
- ②失敗を恐れず、チャレンジ! (心・仲間が元気)
- ③話し合う! (くらべながら聞く) (頭・仲間が元気)

“人権について考えました” (人権集会 心・仲間が元気)



1月16日、12月から延期になっていた人権集会を体育館で行いました。テーマは「ことばはたからもの」。12月の生活目標としても取り組んだ、「ぼかぼか言葉をふやそう」の発表もありました。

人権標語、すてきだなと感じる標語がたくさんありました。



<1・2年>

「すてきだね いいことみつけ つたえるよ」
 「ありがとうで わらう人いっぱい 大野小」
 「ありがとう たくさん言うの うれしいよ」
 「みつけるよ いいところいっぱい ともだちの」
 「きょうも一日 わたしのえがおで みんなもえがお」
 「すごいねと みんなでほめあう なかまでいっぱい」
 「うれしいよ いっぱいつたえて にっこりえがお」
 「じょうずだよ つたえりゃみんな えがおになるよ」



<3・4年>

「ありがとう 伝え合うこと わすれずに」 「すてきだね みんな仲良し 大野小」
 「ともだちの ポカポカ言葉 うれしいよ」 「大野小 こまっていたら たすけあい」
 「うれしいな えがおがつづく 大野小」 「明るくて えがおがあふれる 大野っ子」
 「ありがとう さそってくれて うれしいな」 「あいさつが 元気でできる 子どもたち」
 「ありがとう 全校児童に 先生たちに」 「さそい合い みんなでやさしく 声かけよう」

<5・6年>

「友達に ありがとうと 伝えよう」 「ことばには 人をうれしくする 力あり」
 「いっしょに ぼかぼか言葉 咲かせよう」 「友達が ぼかぼか言葉で にっこにこ」
 「全校で ぼかぼか言葉 満開に」 「いつまでも 会話の言葉 考えて」
 「ありがとう その一言で 花が咲く」 「人の心 言葉一つで 動かせる」
 「大野小 あたたかい言葉 あふれてる」

最後の歌♪世界がひとつになるため♪のシーンは、とっても素敵なひとときでした。みんなで輪になって歌う、4年ぶりに行われた大野小伝統のシーンだそうです。世界が一つになって、真の平和がおとずれることを願うとともに、27人が、大人も含めた大野小全校が一つになった時間でした。



これからもみんなで、一人一人の人権を大切にしたい取り組みをしていきたいと思っています。

“大谷選手からの贈り物が届きました” (みんなのHappy!)

大谷選手からの、職員向けメッセージの一部です。

「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、
勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。

それは、野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、
私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。」

最後は、「野球しようぜ。 大谷翔平」と結んでありました。

早速、グローブを手に入れようとする子どもたちでしたが、右利きの子が右手に付けようとする子が多数でした。“野球という文化との出会いになった”、これが大野っ子の実態でした。まずは「(右利きの場合)左手で受け取って右手で投げる」段階からのスタートとなりました。折角の機会ですから、休み時間、子どもたちに野球という文化を伝えていきたいと思います。ぜひ、ご家庭でも取り組んでみられませんか!



来校されたお客様も「これが話題のグローブですか!」と手にとって見られることがあります。ご覧になりたい方は、ぜひお越しください。

“ふるさと大野の歴史にふれる” (頭・地域が元気)



1月19日、公民館で行われた高齢者クラブさん主催の歴史講座に5・6年生が出かけ、一緒に講師の宍道先生のお話を聞きました。「大野の奈良～戦国時代」に関するお話で、秋鹿郡大野郷、丁の坪遺跡、大野荘、本宮山城、毛利氏と尼子氏や大野氏と宍道氏の争いなど、郷土の歴史に関することを初めて知った子どもたちでした。

「大野氏、一族を守るために一生懸命に生きていたことを知った。」「本宮山城があることは知っていても、建てられた理由を知ることができた。」「わからないことができたので、調べてみたい。」「本宮山城など、もとは大野の物だったものが宍道氏や毛利氏のものとなり、残念だった。」と感想が聞かれました。一生懸命に生きる上では、昔は時に味方を裏切って強者につくこともあったことを知り、大野の祖先が、時代の流れの中で、命がけで生きてきたことを知り、郷土大野をより深く知ったり愛着をより高めたりする活動となりました。

貴重な学びの場を共有させていただいた高齢者クラブのみなさん、ご協力をいただき、ありがとうございました。

3学期の主な行事

<1月>

- 9日(火) 3学期始業式
- 10日(水) 給食開始
- 12日(金) 校内書初め会
- 16日(火) 人権集会
- 17日(水) クラブ活動



PTA企画運営委員会

- 24日(水) 委員会活動・メディア学習
- 25日(木) 陶芸教室(5・6年)
- 26日(金) こころの劇場(5・6年)
- 29日(月) ~2/2 校内読書週間

<2月>

- 2日(金) ふれあいペア読書
- 6日(火) 新入生保護者説明会
わくわく一日中学生(湖北中)
- 7日(水) なわとび集会
- 12日(月) 振替休日(建国記念の日)
- 13日(火) 地区児童会
- 14日(水) 委員会活動
- 16日(金) 学習公開日(今年度最終)
PTA親子活動 学校運営協議会
- 20日(火) 湖北白鳥学園教育推進会議
- 22日(木) 大野っ子タイム ストーリーテリング
- 23日(金) 一天皇誕生日
- 29日(木) 6年生を送る会



<3月>

- 6日(水) 令和6年度委員会活動
- 13日(水) 卒業式予行練習
- 14日(木) 給食最終(6年)
- 15日(金) 卒業証書授与式
- 20日(水) 一春分の日
- 21日(木) 給食最終(1~5年)
- 22日(金) 修了式



※訂正・追加箇所には下線を付けています。ご確認ください。

□PTA企画運営委員会

17日、今年度のふりかえりと来年度に向けた話し合いを行いました。会員数減に伴う組織改革についても協議し、来年度から専門部を置かず、会長・副会長・学級委員を中心に活動することとなりました。また、能登半島地震の被害に対して、PTA会計から義援金を拠出することになりました。

□今年度最終学習公開日

2月の学習公開日は、今年度最終です。学習のまとめ的な公開です。1年間の成長を感じていただけたらと思います。授業後は、全校での親子活動を計画されています。お忙しいところとは思いますが、ぜひお出かけいただきたいと思っています。

□来年度からのスクールバス

来年度4月1日より大野・秋鹿地区ではAIデマンドバスが運行開始になります。“スクール便”として、学校が利用時間を設定すると、バスを1台確保されるようです。詳細は、3月中旬に利用説明会でお知らせがあるそうです。

□ALTが代わります

3学期から新しくアレクサンダー・ケアウルフ先生(アレック先生)にお世話になります。日本在住6年目の男性です。授業で直接関わるのは5・6年生です。気さくな先生です。子どもたちとも楽しく外国語の学習ができると思います。よろしくお願ひいたします。



お世話になりました!



1/12 書初め会 (伊藤京子さん・金坂弘一さん)



1/19 歴史講座 宍道正年さん